



独立行政法人 大学入試センター
入学者選抜研究機構 発足記念セミナー

大学入試を考える

～競争選抜から全入化の時代へ～

2010年9月10日(金) 13:00～17:00

主催: 独立行政法人 大学入試センター 後援: 朝日新聞社

会場: 日本学生支援機構 東京国際交流館
〒135-8630 東京都江東区青海 2-2-1

プログラム

- | | | | |
|-------------|---------------------|------------|-------------|
| 12:30 | 受付開始 | | |
| 13:00～13:05 | 開会の挨拶 | 吉本高志 | 大学入試センター理事長 |
| 13:05～13:20 | セミナーの趣旨 | 荒井克弘 | 入学者選抜研究機構長 |
| 13:20～14:10 | 大学入学者選抜の必要条件 | | |
| | 報告: 繁榊算男 | コメント: 土屋 俊 | |
| 14:10～15:00 | 障がい者の大学入学者選抜と受験特別措置 | | |
| | 報告: 藤芳 衛 | コメント: 田中義郎 | |
| 15:00～15:15 | 休憩 | | |
| 15:15～16:05 | 教科・科目に依らない学力測定の可能性 | | |
| | 報告: 小牧研一郎 | コメント: 上野一彦 | |
| 16:05～17:00 | 質疑と全体討論 | | |
| 17:00 | 閉会 | | |

問合せ先

9月3日(金)までにEメールまたはお電話にてお申し込み下さい。定員は200名で、参加無料です。氏名、所属、連絡先(電話番号またはメールアドレス)をお伝え下さい。

E-mail: kikou-seminar@rd.dnc.ac.jp TEL: 03-5478-1328

セミナーに関する情報は、大学入試センターのウェブページをご覧ください。

<http://www.dnc.ac.jp/>

大学入試を考える～競争選抜から全入化の時代へ～

学力を軸にした「競争選抜」の時代から「大学全入化」の時代へ大学入試は大きく変わろうとしています。今回のセミナーでは、この新しい入試状況に注目して3つのテーマを選びました。第1は、大学入学者選抜が備えていなければならない要件とは本来何であるのか、それは大学教育の多様化が進んだ今日も変わらないのか。第2は、障がい者にとっての大学入学者選抜です。さまざまな障がいを抱えた若者たちが大学をめざしています。ここには公平な入試のあり方を問い直すべき新たな課題が含まれています。第3は、新しい学力試験の開発です。日本で学力試験といえば教科・科目別の到達度試験が一般的でした。志願者の多様化が進むなかで学力試験はどのように変わっていくのか、教科・科目の区分を外した学力試験も検討課題です。これらの問題について、多くの参加者とともに考え、議論を深めていきたいと考えます。みなさまのご参加を期待しています。

登壇者紹介



荒井 克弘 (あらい かつひろ) 大学入試センター入学者選抜研究機構長。専門は高等教育研究, 教育計画論。



繁樹 算男 (しげます かずお) 大学入試センター入学者選抜研究機構客員教授。帝京大学教授。東京大学名誉教授。専門は計量心理学, ベイズ統計学。



藤芳 衛 (ふじよし まもる) 大学入試センター入学者選抜研究機構特任教授。専門はテストのユニバーサルデザイン, テストメディア開発。



小牧 研一郎 (こまき けんいちろう) 大学入試センター参与・名誉教授。東京大学名誉教授。専門は実験物理学, 適性試験研究。



土屋 俊 (つちや しゅん) 大学入試センター入学者選抜研究機構客員教授。千葉大学教授。専門は哲学, 認知科学。



田中 義郎 (たなか よしろう) 大学入試センター入学者選抜研究機構客員教授。桜美林大学教授。専門は比較・国際高等教育学。



上野 一彦 (うえの かずひこ) 大学入試センター入学者選抜研究機構特任教授。東京学芸大学名誉教授。専門は発達臨床心理学。

会場へのアクセス

新交通ゆりかもめ「船の科学館」東口より徒歩約3分
りんかい線「東京テレポート」B出口より徒歩約15分

